

全国森林計画（変更案）に対する意見の概要

1 概要

「全国森林計画（変更案）」について、以下のとおり、意見・情報の収集を行った。

- （１）意見・情報募集期間： 平成28年3月22日（火）～平成28年4月10日（日）の20日間
- （２）告知方法： 報道発表、電子政府の総合窓口（e-Gov）及び農林水産省ウェブサイトへの掲載等により実施
- （３）意見・情報提出方法： インターネット、郵送、ファクシミリのいずれか

2 提出いただいた意見の件数・概要

- （１）意見提出者・団体等の数： 8件（個人6件、団体・法人2件）
- （２）提出項目数： 20項目

3 処理状況

処理結果の区分	項目数	提出意見の例（概要）
1. 趣旨を取り入れているもの	6	<ul style="list-style-type: none"> ○山村地域にある森林資源を有効に活用することによって、山村の人口扶養力を高めて、林業に若い就業者を増加させるべきである。 ○獣（鹿）被害について、年々増大の一途をたどっているため、生息頭数の削減を早急を実施して頂きたい。 ○架線集材機械の高性能化・小型化・安全化が図れるよう機械メーカーの参画が進むような仕組みづくりを希望する。
2. 趣旨の一部を取り入れているもの	6	<ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性については原生林のみ考え、人工林については、大幅な機械化が可能になるような整備を進めることが必要。 ○目的、基本方針に花粉対策について示すとともに、計画的に取り組んでいただきたい。
3. 修正するもの	0	
4. その他、今後の検討課題等	8	<ul style="list-style-type: none"> ○現在各県で実施されている環境税による森林整備を、国の環境税による森林整備事業として早急に創設すべき。 ○「大面積の伐採が行われがちな地域」の判断基準を行うため、伐採届出あるいはリモートセンシング技術などで、1皆伐区当たりの面積統計を整備することが必要。 ○高齢級材（大径木）の需要拡大について、集成材が合板にして利用拡大を図れないものか研究して欲しい。
合 計	20	